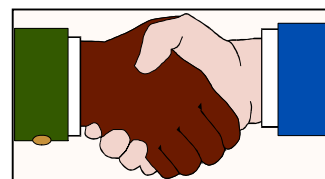


レ ス ソ ン プ ラ ン

6 学年 第 5 回 (コミュニケーション・後半)

テーマ：「国際理解って、何だろう？」



授業の目標：

- (1) 「国際理解」の意味を振り返る
- (2) 口頭発表の技能を高める
- (3) 他の人の発表を評価する

用意するもの：

ALT

担当教師

- 発表評価用紙 (人数分)
- 優秀作品への賞状

- 授業前に、子どもたちは“国際理解”という言葉の意味を表す絵とスピーチを準備しておく
- 授業前に、発表順を決めておく

時間	活 動	気づいた点
5分	あいさつの後ALTは、「今日は、それぞれ準備した絵とスピーチを発表してもらいます。」と告げる。また、担当教師が ① 一番面白かった発表 ② 一番創造的だった発表 ③ 一番考えさせられた発表 の3つの基準からそれぞれ賞を与えることを知らせる。さらに、子どもたち自身も級友の発表を評価すると伝える。担当教師は、評価用紙を配り、ALTが評価の仕方を説明する。	
30分	子どもたちは、発表を始める。ALTと担当教師は、教室の後ろに座って子どもたちの発表を聞く。(担当教師は、必要に応じてメモ等を取り、優れた作品を選ぶ作業を進める) 子どもたちは、級友の発表を聞き、評価用紙に記入する。	
7分	担当教師は、子どもたちの発表に対するコメントをし、一番よい発表に対して表彰する。子どもたちはよかった発表を投票し、一番票を集めた発表者を表彰する。	
3分	ALTは、全員の発表や絵などの準備に対する努力に対してコメントする。(ALTと担当教師は、全員に「国際理解」の授業の修了書を渡す)	